

令和7年(2025年)2月5日  
長野県公共事業評価委員会  
担当：総務部コンプライアンス・行政経営課  
松本 安藤 滝澤  
電話：026-235-7122(直通)  
026-232-0111(代表)内線2562  
FAX：026-235-7030  
電子メール：seisaku-hyoka@pref.nagano.lg.jp

## 令和6年度公共事業評価の評価結果の公表について

県が実施する公共事業の一層の効率化・重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上することを目的として、令和6年度に実施した新規評価・再評価・事後評価の評価結果等を公表します。

### 1. 審議の経緯等

#### 令和6年7月10日 第1回長野県公共事業評価委員会

##### ○県の評価案作成

- ・評価対象：新規評価 総事業費10億円以上の箇所等(7箇所)  
再評価 事業化から長期間が経過している箇所等(31箇所)  
事後評価 各事業から1箇所を抽出(12箇所)

#### 令和6年7月31日～10月7日 長野県公共事業評価監視委員会

- 審議対象箇所を抽出し、新規評価案・再評価案・事後評価案を審議  
・審議4回(現地調査1回、審議3回)

#### 令和6年11月11日 長野県公共事業評価監視委員会から意見具申

- 審議結果、審議上の意見(改善すべき点)等の意見を受理  
・審議結果及び主な審議上の意見：  
「県の評価案は妥当」  
(激甚化・頻発化する自然災害を想定してそれぞれの事業において十分な対策を講じること)  
(事前の詳細な調査によりできるだけ短い工期で確実な工事を行うこと)  
(施設整備において利用者の利便性向上とユニバーサルデザインに配慮すること)など

#### 令和6年12月23日 第2回長野県公共事業評価委員会(評価等の決定)

- 評価監視委員会からの意見を踏まえて、対象事業の評価を決定

#### 令和7年2月5日 部局長会議(評価等の公表)

- 評価結果及び再評価の対応方針を報告・公表

## 2 新規評価結果について

新たに事業に着手しようとする評価対象箇所について、令和5年度より運用を開始した「新たな新規評価制度」に基づき、事業実施の「妥当性評価」と、5点満点の評点により優先順位を明確化する「優先度評価」の2つの視点で評価を行いました。

令和7年度当初予算で新たに着手する箇所の評価結果一覧及び個別箇所の評価シートを、県ホームページで公表します。(別添資料ほか)

このうち、総事業費10億円以上又は5年以上審議対象となっていない事業(県評価委員会評価対象箇所7箇所)については、有識者による公共事業評価監視委員会において県の評価案を審議いただいた上で、評価結果を決定しました。

## 3 再評価結果(対応方針)について

事業採択後、長期間(10年程度)が経過している箇所等について、事業の進捗状況、事業を巡る社会経済情勢等の変化などの視点から評価を行いました。

公共事業評価監視委員会からの意見を踏まえて決定した県の対応方針の評価結果一覧を、県ホームページで公表します。(別添資料)

## 4 事後評価結果について

事業完了後、一定期間(5年程度)を経過した箇所の事業効果の発現状況や、施設の維持管理状況などを検証する事後評価を行いました。

評価結果一覧及び事業完了後の効果や変化について表記した個別箇所の事後評価資料を県ホームページで公表するとともに、評価結果を同種事業の計画・調査・実施の検討などに活用していきます。(別添資料ほか)

令和6年度公共事業評価結果

1 新規箇所の評価結果（35 か所）

事業着手前の35か所について評価を行った結果、すべての箇所について「事業着手」の評価結果を決定しました。

なお、総事業費が10億円以上となる7か所については、学識経験者等の第三者から構成される長野県公共事業評価監視委員会で審議され、県の評価案は妥当との意見をいただきました。

【新規評価結果一覧】

担当 部局	事業 種類	事業	路河川名等*	箇所名 (市町村)	事業概要	予定工期	全体事業費 (百万円)	妥当性 評価	優先度 評価	評 価
林務	防災・減災 対策	治山		田畑 (南箕輪村)	山腹工0.30ha [法切工、法砕工、鉄筋挿入工、実 播工他]	R7~R11 (2025~ 2029)	200	○	3.7	事業着手
建設	防災・減災 対策	河川	(一)上川	上川 (諏訪市)	・河川改修 L=1,100m (高水敷・低水路部掘削、堤防高上 げ、右岸引提) ・橋梁架け替え N=2橋(六斗橋、渋 崎橋)	R7~R16 (2025~ 2034)	3,000	○	4.8	事業着手
建設	道路整備	道路改築	(国)254号	虚空蔵 (上田市)	道路改築工 L=1.01 km W=6.5(11.0)m	R7~R14 (2025~ 2032)	1,350	○	4.8	事業着手
建設	道路整備	道路改築	(主)松本環状高家 線	新村 (松本市)	道路改築工 L=1.9km W=6.5~13.0(17.0~ 25.25)m	R7~R16 (2025~ 2034)	5,200	○	4.5	事業着手
農政	農業基盤 整備	経営体育成基盤 整備		高森 (富士見町)	区画整理 A=30ha	R7~R13 (2025~ 2031)	1,020	○	4.7	事業着手
農政	農業基盤 整備	経営体育成基盤 整備		久保田・塚原 (安曇野市)	区画整理 A=55ha 農業用排水施設 L=1.1km	R7~R13 (2025~ 2031)	2,000	○	4.8	事業着手
農政	農業基盤 整備	中山間総合整備		飯綱 (飯綱町)	ほ場整備工 A=15.9ha 農道工 L=2,483m 農産物処理加工施設 N=1箇所 研修・販売促進施設 N=1箇所	R7~R12 (2025~ 2030)	1,547	○	4.3	事業着手
1億円以上10億円未満の箇所				28か所	(左記の箇所数には、令和6年度1 月補正4か所を含む)		850 ~ 138	—	4.8 ~ 3.0	事業着手

【妥当性評価】事業実施の妥当性を「○」「×」で判定 【優先度評価】事業着手の優先度を5点満点で評価（数字が大きいほど優先度が高い）

※ (国)：一般国道 (主)：主要地方道 (一)：一般県道 (都)：都市計画道路

## 2 再評価箇所の評価結果（31 か所）

事業実施中の31か所について再評価を行った結果、31か所について「継続（計画変更含む）」とする対応方針を決定しました。

なお、対象箇所については、長野県公共事業評価監視委員会で審議され、県の評価案は妥当との意見をいただきました。

### 【再評価結果一覧】

担当 部局	事業 種類	再評価 理由	事業	路河川名等※	箇所名 (市町村名)	事業概要	予定工期	全体事業費 (百万円)	対応方針
建設	防災・減災 対策	② ⑤-1	地すべり対策	(地)尾野山	尾野山 (上田市)	集水井 6基 横林・リンク <sup>°</sup> ΣL=480m、法面工 A=5,000 ㎡	R2~R11 (2020~2029)	1,100	継続
建設	防災・減災 対策	② ⑤-1	地すべり対策	(地)沓掛	沓掛 (青木村)	集水井 9基 横林・リンク <sup>°</sup> ΣL=3,550m、水路工 L=300m	R2~R9 (2020~2027)	1,300	継続
建設	防災・減災 対策	⑤-1	地すべり対策	(地)釜沢	釜沢 (大鹿村)	集水井 1基 横林・リンク <sup>°</sup> ΣL=8,000m、水路工 L=1,000m 法面工 A=8,000㎡、護岸工 L=260m	R2~R11 (2020~2029)	1,900	継続
建設	防災・減災 対策	② ⑤-1	地すべり対策	(地)外沢	外沢 (小谷村)	集水井 7基 横林・リンク <sup>°</sup> ΣL=2,700m、水路工 L=780m	R1~R10 (2019~2028)	1,200	継続
建設	防災・減災 対策	②	急傾斜地崩壊 対策等	(急)平柴	平柴 (長野市)	鉄筋挿入工 N=1,600本 吹付法砕工 A=5,640㎡	R3~R9 (2021~2027)	750	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)蟹沢	三沢 (岡谷市)	砂防堰堤(透過型) 1基 溪流保全工 L=168.3m	R1~R10 (2019~2028)	610	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)高遠入沢	高遠原 (飯島町)	砂防堰堤(透過型) 1基 床固工(透過型) 2基 溪流保全工 L=130.0m	H30~R8 (2018~2026)	550	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)千石沢	中山 (松本市)	砂防堰堤(不透過型) 1基 砂防堰堤(透過型) 2基 溪流保全工 L=39.0m	H28~R11 (2016~2029)	900	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)矢ノ口沢	倉科 (千曲市)	砂防堰堤(透過型) 1基	R1~R10 (2019~2028)	390	継続
建設	防災・減災 対策	①	砂防	(砂)冷沢	財又 (長野市)	堆積工 1基	R2~R12 (2020~2030)	740	継続
建設	防災・減災 対策	⑤-2	砂防	(砂)泥沢	小市 (長野市)	砂防堰堤(透過型) 1基	H30~R9 (2018~2027)	700	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)佛沢	犀沢 (長野市)	砂防堰堤(透過型) 2基	R1~R10 (2019~2028)	550	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)小胡桃沢	矢久 (松本市)	砂防堰堤(透過型) 1基	H27~R9 (2015~2027)	809	継続
建設	防災・減災 対策	②	砂防	(砂)島田沢	露畑 (小川村)	砂防堰堤(透過型) 2基	R1~R10 (2019~2028)	900	継続
建設	防災・減災 対策	⑤-2	砂防	(砂)袖沢	川手 (大町市)	砂防堰堤(部分透過型) 2基 砂防堰堤(透過型) 1基	H28~R10 (2016~2028)	990	継続
建設	防災・減災 対策	④	河川	(一)松川	松川ダム (飯田市)	洪水バイパス施設 L=1,662.1m 貯水池内堆積土排除工 V=300万m <sup>3</sup> 低水放流設備増設 1式	H2~R8 (1990~2026)	18,200	継続
建設	防災・減災 対策	③	河川	(一)裾花川	裾花ダム・奥裾花ダム (長野市)	<奥裾花ダム> 重力式コンクリートダムの嵩上げ、土砂バイパス 設置、貯水池掘削 <裾花ダム> 土砂バイパス設置、貯水池掘削	R2~R44 (2020~2062)	71,000	継続

建設	防災・減災対策	②	河川	(一)岡田川	篠ノ井 (長野市)	河川改修 L=1,800m 排水機場 N=1基	H30~R11 (2018~2029)	2,800	継続
建設	防災・減災対策	②	河川	(一)駒沢川	上駒沢 (長野市)	河川改修 L=1,560m	H30~R11 (2018~2029)	3,300	継続
建設	道路整備	④	道路改築	(国)144号	上野バ <sup>イ</sup> ス (上田市)	道路築造工 L=2,290m W=13.0(23.0~25.0)m	H12~R13 (2000~2031)	9,300	継続
建設	道路整備	④	道路改築	(国)153号	伊那バイパス (伊那市~南箕輪村~箕輪町)	道路築造工 L=7,630m W=14.0(28.0)m	H9~R12 (1997~2030)	32,700	継続
建設	道路整備	⑤-1	道路改築	(国)418号	天竜川橋 (天龍村)	道路築造工 L=450m W=6.0(9.50~9.75)m	H24~R11 (2012~2029)	4,500	継続
建設	道路整備	⑤-1	道路改築	(国)158号	狸平 (松本市)	道路築造工 L=1,540m W=6.0(9.0)m	H29~R10 (2017~2028)	9,500	継続
建設	道路整備	⑤-1	道路改築	(国)406号	村石町 (須坂市)	道路築造工 L=1,360m W=6.5(14.5)m	R2~R10 (2020~2028)	1,500	継続
建設	道路整備	⑤-1	道路改築	(一)市ノ沢山吹(停)線	新万年橋 (豊丘村~高森町)	道路築造工 L=800m W=6.5(10.25)m	H29~R11 (2017~2029)	4,700	継続
建設	道路整備	⑤-1	道路改築	(主)開田三岳福島線	小島トンネル (木曾町)	道路築造工 L=400m W=6.0(9.0)m	R2~R9 (2020~2027)	1,500	継続
建設	道路整備	⑤-1	街路	(都)出川双葉線	出川~双葉 (松本市)	道路築造工 L=348m W=6.0(16.0)m	H19~R16 (2007~2034)	10,900	継続
建設	道路整備	②	市町村基幹道路整備	二級村道伊折線	柳瀬 (小谷村)	道路築造工 L=940m W=4.0(5.0)m	H27~R7 (2015~2025)	930	計画変更
農政	農業基盤整備	② ⑤-1	農道整備		飯島 (飯島町)	路盤改良 L=1,050m 歩道設置 L=2,029m、橋梁補修 N=1か所	H27~R7 (2015~2025)	1,200	継続
林務	森林整備	④	林道開設		大島氏乗線 (喬木村)	全体計画延長 L=8,200m W=4.0(3.0)m	H6~R14 (1994~2032)	2,939	継続
建設	公園の整備	⑤-1	都市公園整備	松本平広域公園	陸上競技場 (松本市・塩尻市)	陸上競技場建替 A=37,200㎡	R3~R7 (2021~2025)	17,700	継続

【県の再評価案】事業の進捗状況、事業を巡る社会経済情勢等の変化等の観点から、「継続」「計画変更」「一時休止」「中止」「再開」の対応方針を判断

[再評価理由]

- ①：事業採択後5年間を経過した後も未着工の箇所
- ②：事業採択後10年間（国土交通省個別補助の場合5年間）を経過した時点で継続中の箇所
- ②-1：事業採択後10年間を経過した時点で継続中の箇所、②-2：国の公共事業再評価の実施等に合わせて前倒しで行う箇所
- ③：事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過している箇所
- ④：再評価実施後5年間を経過した時点で継続中の事業
- ⑤：その他必要と認める箇所
- ⑤-1：全体事業費が著しく増加する箇所
- ⑤-2：事業期間が長期間に及ぶことが確実な箇所
- ⑤-3：事業の一時休止、再開又は中止の判断が必要な箇所

※(地)：地すべり防止区域(急)：急傾斜地崩壊危険区域(砂)：砂防指定地(一)：一級河川(国)：一般国道(一)：一般県道(主)：主要地方道(都)：都市計画道路

### 3 事後評価箇所の評価結果（12 か所）

事業完了後一定期間を経過した12か所について事後評価を行った結果、すべての箇所について、「A評価」とする評価結果を決定しました。

なお、対象箇所については、長野県公共事業評価監視委員会で審議され、県の評価案は妥当との意見をいただきました。

#### 【事後評価結果一覧】

担当 部局	事業 種類	事業名	路河川名等*	箇所名 (市町村)	事業概要	工 期	最終事業費 (百万円)	評 価
建設	防災・減災 対策	地すべり対策	(地) 栗尾	栗尾 (長野市)	集水井 N=2基 集水ボーリング工 L=1,547m 排水ボーリング工 L=94m 他	H21~H30 (2009~2018)	472	A
建設	防災・減災 対策	急傾斜地崩壊 対策等	(急) 桜坂小 瀬幅	桜坂小瀬幅 (安曇野市)	補強土植生法枠工 L=170m、A=1,821㎡ 崩落土砂防止柵工 L=878m	H21~H30 (2009~2018)	963	A
建設	防災・減災 対策	砂防	(砂) 崩沢	東海ノ口 (大町市)	砂防堰堤工 2基	H23~H30 (2011~2018)	471	A
林務	防災・減災 対策	治山		寒原 (阿智村)	床固工 4基	H25~H30 (2013~2018)	86	A
農政	防災・減災 対策	農村地域 防災減災		日義 (木曾町)	水路工 L=1,303m	H26~H30 (2014~2018)	149	A
建設	防災・減災 対策	河川	(一) 浅川	長沼~吉島 (長野市)	排水機場増設 Q=14m <sup>3</sup> /s	H26~H30 (2014~2018)	3,550	A
建設	道路整備	道路改築	(国) 403号	矢越防災 (筑北村 安曇野市)	道路築造工 L=1,800m W=7.5(6.0)m	H21~H30 (2009~2018)	5,291	A
建設	道路整備	街路	(都) 3・5・ 15号上川橋線	宮川茅野 (茅野市)	道路築造工 L=310m W=12.0(6.0)m	H24~R2 (2012~2020)	3,480	A
建設	道路整備	道路環境対策	(国) 141号	鷹匠町 (上田市)	電線共同溝工 L=680m	H22~H30 (2010~2018)	492	A
農政	農業基盤 整備	かんがい排水		神川左岸 (上田市 東御市)	水路工 L=3,760m	H21~H30 (2009~2018)	675	A
農政	農業基盤 整備	畑地帯総合 土地改良		南牧 (南牧村)	畑地かんがい工 A=220ha 用排水路工 L=10,816m 農道工 L=12,537m	H23~H30 (2011~2018)	2,896	A
林務	森林整備	林道開設		白馬小谷東山線 (白馬村 小谷村)	林道開設 L=10,084m	S48~H30 (1973~2018)	2,023	A

【県の評価】 事業効果の発現状況等の評価項目を点数化し、その合計により評価（100点満点 A：75点以上、B：74~50点、C：49点以下）

※(地)：地すべり防止区域 (急)：急傾斜地崩壊危険区域 (砂)：砂防指定地 (一)：一級河川 (国)：一般国道 (都)：都市計画道路